

# 日本共産党 市民要求かかげて 奮闘

## 失業相談窓口の 庁内設置を

## 介護保険料の 引き下げを

## 市民病院の 小児救急復活を

## 中小企業融資の 緊急対策を

12月  
市議会

### 日本共産党の一般質問

細野りゆ子

☎七九六八二六三

後期高齢者医療の浮いた予算は  
高齢者福祉に使うべき

担当部長 「般財源として使用する」



細野りゆう子市議は、リ  
ストラで職と住居を失った市  
民に対し、生活と雇用、住  
宅など総合的に相談に乗り、

解決を図るべきと求めました。担当部長が「て  
いねいに相談に応じる」と答弁しました。また、  
後期高齢者医療保険の国の減免制度実施により、  
使わなくてすんだ市の負担分1400万円は、  
成人健診など高齢者福祉  
軽減に使うべきと質しま  
したが、「一般財源とし  
て使用する」と部長が答  
弁しました。小中学校の  
就学援助費の対象の拡大  
も求めましたが、「拡大  
は考えていない」と教育  
部長が答弁しました。



ハローワーク町田と懇談する党市議団

佐々木こも子

☎七九三四一三七

「無保険」の子どもゼロに

市長 「ワーストとは思っていない。ベスト20だー」



佐々木智子市議は、「子ども  
の資格証明書の交付基準の見直  
し」をさらに進め、子どもには  
無条件で資格証の発行は止める  
べきと質しました。担当部長は、短期保険証への切  
り替えは「よりきめ細やかに対応する」と答弁。し  
かし市長は、無保険の子どもが全国ワースト20位の  
町田市を、「ベスト20だ」と豪語しました。

「町田市教育プラン(案)」については、教育部長  
が「教育基本法(改定)により、国の指導でプラン  
をつくる」ことや、警察OBなどの専門チーム(町  
田JUKU)が、「学校不適応中学生支援事業」を  
行うと答弁しました。



「町田市教育プラン(案)」の  
重点事業

佐藤よう子

☎七九七五九四八

高齢者の暮らしを支える施策の充実を

担当部長 「来年度の保険料については検討中。  
現在の保険料7段階を広げていく」



佐藤洋子市議は、来年  
見直しが行われる介護保  
険第4期事業計画の中で、  
07年度決算で介護保険準  
備基金に積み立てられた12億円を使って、  
次期の保険料の引き下げを求めました。保  
険料は現在検討中、現在の7段階をさらに  
広げていくことを明らかにしました。また  
多摩境駅広場のバリアフリー化を求めたと  
ころ、現在京王電鉄と調整中とのことで、  
駐輪場増設についても「協力依頼をしていく」  
と部長が答弁。大戸小、武蔵岡中の小中一  
貫校計画については、「施設一体型で計画。  
検討委員会が開かれ準備が進められている。  
一貫校にする  
ことのデ  
メリットの  
部分を解決  
していく」  
と部長が答  
えました。



多摩境駅の満杯の駐輪場

たかしま均

☎七三二二二六

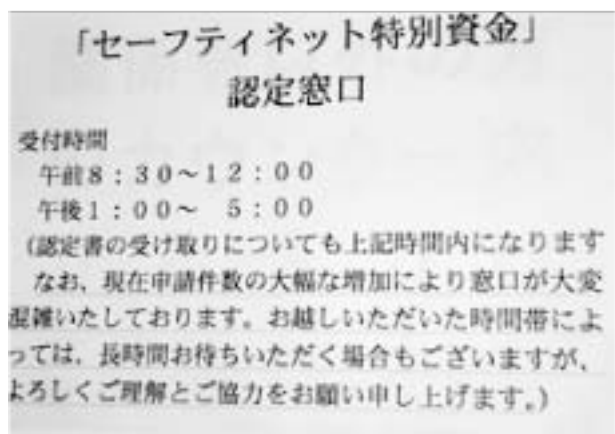
信用保証料の業者負担軽減を

担当部長 「2分の1補助の  
限度枠を外す」



日本共産党は  
国会内外で中小  
企業対策を緊急  
対策として取り  
組んでいます。

たかしま均市議は、中小企業の融  
資制度の拡充を求めて質問しました。  
質問の中で、融資残があっても借り  
換えができる制度を来年から実施し、  
信用保証協会に支払う信用保証料に  
ついても、来年度から「2分の1補  
助の限度枠を外す方向で検討する」  
と答弁が得られました。



融資制度セーフティーネット保証申請に500件

## 町田市の私学助成復活を! 52000筆の署名が 請願採択の力に!

12月議会に「町田市内在住の私立小・中学校  
生の保護者に対する補助金制度の復活について  
の請願」が提出され賛成多数で採択されました。  
(右表参照) 町田市では2003年度まで私立の小・  
中学校に在学する市内在住の児童・生徒の保護  
者に対して、その負担を軽減するために補助金  
が6000円支給されてきました。しかし  
2004年度に、市は制度存続を願う8万余筆の  
署名を無視し「他にも重要な子ども施策がある」  
ことを理由に、制度廃止を決定しました。その  
後も市議会には同制度復活の請願が提出され、  
賛成多数で採択されています。公立・私立を問  
わず、教育を受ける権利は憲法で保障されたも  
のであり、児童・生徒はその個性に応じた教育  
を選ぶ権利も保証されています。町田では、  
2003年度当時、市内外の私立小学校に31校  
752人が、中学校では101校2744人の児童・  
生徒が通学していました。私学助成を掲げた「教  
育基本法」にてらしても町田市は補助金の復活  
を行うべきです。



大和市民病院小児科にある  
院内学級

## 子育て世帯に大変な負担

### 日本共産党「条例改正」に反対

「保育運営費徴収条例の一部を改正する条例」が日  
本共産党以外の賛成で可決されました。今回の「改正」  
の重大な内容は、政府の税源移譲等により自動的に下

がっていた08年の公立・認可保育園の保育料を、07年の高かったときの所得基準に戻して、大幅に引き上げることです。その影響は、所得税課税世帯の約4,000人(82.8%)の子どもたちに及び、一人あたり年間、平均3万円の引き上げになるなど子育て世帯にとって大変な負担増になります。例えば、年収500万円で夫婦と4歳児、2歳児の世帯の保育料を試算した場合、08年には2人で月額15,550円だった保育料が、09年からは07年時と同じ21,750円になるため、月6,200円、年間74,400円もの引き上げになります。この間、定率減税廃止による住民税増税や諸物価の値上げ、「派遣切り」など不安定雇用の拡大などによって家計が深刻になっているときに、保育料の引き上げは行うべきではありません。日本共産党は、現行の所得基準を維持するよう求め、「条例改正」に反対しました。

保育料  
年3万円の  
値上げ

## 「介護保険料の引き下げを求める請願」 継続審査に

「町田生活と健康を守る会」が提出した「介護保険料の引き下げを求める請願」を健康福祉常任委員会で審査しました。担当部長は、「引き下げの方向で努力している」と答弁しましたが、継続審査となりました。

| 請願・議員提出議案項目<br>◎=提出、○=賛成、△=一部賛成、×=反対                | 日<br>共<br>産<br>党 | 民<br>社<br>党 | 主<br>民<br>ネ<br>ット | まちだ<br>新<br>世<br>紀 | 公<br>明 | 自<br>民 | 表<br>決 |
|-----------------------------------------------------|------------------|-------------|-------------------|--------------------|--------|--------|--------|
| 消費税を増税しないことを求める意見書の国への提出を求める請願                      | ○                | ○           | ×                 | ×                  | ×      | ×      | 不採択    |
| 町田市の介護保険料の引き下げを求める請願                                | —                | —           | —                 | —                  | —      | —      | 継続     |
| 町田市内在住の私立小・中学校生の保護者に対する補助金制度の復活についての請願              | ○                | ○           | △                 | ○                  | ×      | ×      | 採択     |
| 認可外保育施設を利用する保護者とその乳幼児に対して保育料負担軽減補助金を公平に給付することを求める請願 | ○                | △           | ○                 | ○                  | ○      | ○      | 採択     |
| 片所谷戸の自然を保護し、緑豊かな環境づくりを求める請願                         | ○                | ○           | ○                 | ○                  | ○      | ○      | 採択     |
| 2200億円の社会保障費削減の中止を求める意見書                            | ◎                | ○           | ×                 | ×                  | ○      | △      | 可決     |
| 「子どもの資格証明書」の発行中止を求める意見書                             | ◎                | ○           | ×                 | ×                  | ×      | ×      | 否決     |
| 景気悪化から国民生活を守るための経済政策を求める意見書                         | ◎                | ○           | ×                 | ×                  | ×      | ×      | 否決     |
| 後期高齢者医療制度において資格証発行を行わないことを求める意見書                    | ◎                | ○           | ×                 | ×                  | ×      | ×      | 否決     |